

第8次大阪府医療計画 目標値一覧(案)

資料1-3

【凡例】 第7次計画から対象等を修正の上、目標値として設定

第8次計画で新たに目標値として設定

【第4章】 地域医療構想

	分類 B:目標 C:目的	指標	対象 年齢	現状		目標値	
				値	出典	2026年度(中間年)	2029年度(最終年)
地域医療構想				検討中			

【第5章】 外来医療に係る医療提供体制(大阪府外来医療計画)

	分類 B:目標 C:目的	指標	対象 年齢	現状		目標値	
				値	出典	2026年度(中間年)	2029年度(最終年)
外来医療に係る医療提供体制				検討中			

【第6章】 在宅医療 ※目標値は介護保険計画との整合性を図り更新予定

	分類 B:目標 C:目的	指標	対象 年齢	現状		目標値	
				値	出典	2026年度(中間年)	2029年度(最終年)
在宅医療	B	訪問診療を実施している病院・診療所数	—	2,261か所 (令和2年)	厚生労働省「医療施設調査」	2,300か所	2,330か所
	B	在宅歯科医療サービスを実施している歯科診療所数	—	1,848か所 (令和2年)	厚生労働省「医療施設調査」	2,000か所	2,150か所
	B	在宅患者調剤加算の届出薬局数	—	2,289か所 (令和5年)	近畿厚生局「施設基準届出」	2,470か所	2,650か所
	B	在宅療養支援病院又は在宅療養後方支援病院整備数が人口当たり全国平均以上である圏域数	—	7圏域 (令和5年)	近畿厚生局「施設基準届出」	7圏域	8圏域
	B	往診を実施している病院・診療所数	—	3,391か所 (令和3年)	厚生労働省「データブック」	3,620か所	3,850か所
	B	在宅看取りを実施している病院・診療所数	—	470か所 (令和2年)	厚生労働省「医療施設調査」	540か所	610か所
	B	入退院支援加算を算定している病院・診療所数	—	280か所 (令和5年)	近畿厚生局「施設基準届出」	280か所	290か所
	B	人生会議(ACP)に関する認知度	—	11.1% (令和5年)	大阪府「人生会議の認知度調査」	16%	20%
	B	介護支援連携指導料を算定している病院・診療所数	—	271か所 (令和3年)	厚生労働省「データブック」	310か所	340か所
	C	訪問診療件数	—	144,448件 (令和2年)	厚生労働省「医療施設調査」	167,480件	190,510件
	C	在宅看取り件数	—	12,492件 (令和2年)	厚生労働省「医療施設調査」	14,370件	16,240件
	C	訪問看護師によるターミナルケアを受けた患者数	—	225人 (令和3年)	厚生労働省「データブック」	250人	280人
C	介護支援連携指導料算定件数	—	26,112件 (令和3年)	大阪府「地域保健課調べ」	29,380件	32,640件	

【第7章】 5疾病5事業の医療体制

	分類 B:目標 C:目的	指標	対象 年齢	現状		目標値	
				値	出典	2026年度(中間年)	2029年度(最終年)
【第1節】がん	B	第4期大阪府がん対策推進計画の目標値	—	第4期大阪府がん対策推進計画で評価します			
	B	各二次医療圏で設定した取組	—	各二次医療圏の保健医療協議会等で評価します			
	C	がんによる年齢調整り患率(進行がん)(人口10万対)	75歳未満	290 (平成31年)	大阪府「がん登録」	—	減少
	C	がんによる年齢調整死亡率(人口10万対)	75歳未満	132.2 (令和3年)	大阪国際がんセンターがん対策センター「がんセンター推計」	—	減少
【第2節】脳卒中等の脳血管疾患	B	第4次大阪府健康増進計画の目標値	—	第4次大阪府健康増進計画で評価します			
	B	脳卒中救急搬送患者における搬送困難患者数	—	690件 (令和3年)	大阪府「医療対策課調べ」	減少	減少
	B	各二次医療圏で設定した取組	—	各二次医療圏の保健医療協議会等で評価します			
	C	脳血管疾患による年齢調整死亡率(人口10万対)	—	検討中(健康増進計画と整合性を図り設定予定)			
【第3節】心筋梗塞等の心血管疾患	B	第4次大阪府健康増進計画の目標値	—	第4次大阪府健康増進計画で評価します			
	B	心血管疾患救急搬送患者における搬送困難患者数	—	2,243件 (令和3年)	大阪府「医療対策課調べ」	減少	減少
	B	各二次医療圏で設定した取組	—	各二次医療圏の保健医療協議会等で評価します			
	C	心血管疾患による年齢調整死亡率(人口10万対)	—	検討中(健康増進計画と整合性を図り設定予定)			

分類 B:目標 C:目的	指標	対象 年齢	現 状		目 標 値			
			値	出典	2026年度(中間年)	2029年度(最終年)		
[第4節] 糖尿病	B	第4次大阪府健康増進計画での目標値	—	第4次大阪府健康増進計画で評価します				
	B	各二次医療圏で設定した取組	—	各二次医療圏の保健医療協議会等で評価します				
	C	糖尿病による新規人工透析導入患者数	—	1,040人 (令和3年)	日本透析医学会 「わが国の慢性透 析療法の現況」	検討中(健康増進計画と 整合性を図り設定予定)		
[第5節] 精神疾患	B	情報検索サイトの医療機関向けページへのアクセス 数	—	—	大阪府「地域保健 課調べ」	増加	増加	
	B	子どもの心の診療機関マップ登録医療機関数	—	71施設 (令和4年度)	大阪府「地域保健 課調べ」	増加	増加	
	B	てんかん診療マップ登録医療機関数	—	145施設 (令和4年度)	大阪府「地域保健 課調べ」	増加	増加	
	B	アルコール専門医療機関における身体科からの紹介 数	—	—	大阪府「地域保健 課調べ」	増加	増加	
	B	依存症の診察ができる医療機関数	—	①アルコール 109施設 (令和4年度)	大阪府「こころの健 康総合センター調 べ」	検討中(アルコール健康障がい推進 計画と整合性を図り設定予定)		
				②薬物61施設 (令和4年度)		②増加	②増加	
				③ギャンブル等 25施設 (令和4年度)		③60施設 (令和7年度末)	③第3期ギャンブル 等依存症対策推進 計画策定時に検討し ます	
	B	認知症の人の支援に携わる人材の育成数	—	大阪府高齢者計画2024(仮)で評価します				
	B	1年以上長期入院者(在院患者)数	—	9,062人 (令和3年)	大阪府「精神科在 院患者調査」	2026年6月末時点 での1年以上長期 入院患者数 8,193人	第8期障がい福祉 計画策定時(2027 年度)に検討します	
	B	精神病床における早期退院率 (①入院後3か月、②入院後6か月、③入院後1年)	—	① 65.4% (令和元年度)	厚生労働省「国の あり方検討報告書 資料」	① 68.9%	第8期障がい福祉 計画策定時(2027 年度)に検討します	
② 81.9% (令和元年度)				② 84.5%				
③ 89.1% (令和元年度)				③ 91.0%				
B	精神病床からの退院後1年以内の地域における平均 生活日数	—	325.8日 (令和元年度)	厚生労働省「国の あり方検討報告書 資料」	検討中			
B	夜間・休日合併症支援システムを利用する二次救急 医療機関等の機関数	—	57施設 (令和4年度)	大阪府「地域保健 課調べ」	増加	増加		
[第6節] 救急医療	B	二次救急医療機関数	—	283か所 (令和4年度)	大阪府「医療対策 課調べ」	現状維持	現状維持	
	B	眼科・耳鼻咽喉科の二次後送当番病院確保日数	—	眼科:364日 (令和4年度)	大阪府「医療対策 課調べ」	両科 365日	両科 365日	
				耳鼻咽喉科:365日 (令和4年度)				
	B	熱傷センター指定数	—	0か所 (令和4年度)	大阪府「医療対策 課調べ」	検討中(熱傷部会及び救急医療対策 審議会にて議論予定)		
	B	30分以内搬送率(現場滞在時間)	—	92.3% (令和3年中)	消防庁「救急搬送 における医療機関 の受入状況等実態 調査」	増加	増加	
	B	軽症患者の割合	—	56.0% (令和3年中)	消防庁「救急救助 の現況」	減少	減少	
C	救急入院患者の21日後生存率	—	93.2% (令和3年中)	大阪府「医療対策 課調べ」	—	増加		
[第7節] 災害医療	B	病院の耐震化率	—	71.9%(全国78.7%) (令和3年度)	厚生労働省「病院 の耐震改修状況調 査」	75%	全国平均以上	
	B	病院の非常用自家発電設備設置率	—	82.7% (令和4年度)	大阪府「医療対策 課調べ」	検討中		
	B	浸水想定区域に所在する病院の浸水対策率	検討中	—	検討中			
	B	救急病院のBCP策定率	—	54.7% (令和4年度)	大阪府「医療対策 課調べ」	検討中		
	B	DMATのチーム数	—	76チーム (令和4年度)	大阪府「医療対策 課調べ」	検討中		
	B	災害医療訓練の回数	—	1回 (令和4年度)	大阪府「医療対策 課調べ」	毎年1回以上	毎年1回以上	

分類 B:目標	指標	対象 年齢	現 状		目 標 値	
			値	出典	2026年度(中間年)	2029年度(最終年)
※目標値は感染症予防計画との整合性を図り更新予定						
B	感染症指定医療機関にかかる病床の確保数	—	第一種 4床 第二種72床 (平成29年)	大阪府「感染症対策企画課調べ」	第一種 4床 第二種72床	第一種 4床 第二種72床
B	第一種協定指定医療機関(入院)の確保病床数(流行初期期間)	—	重症 ●床 軽症中等症 ●床	大阪府「感染症対策企画課調べ」	重症 ●床 軽症中等症 ●床	重症 ●床 軽症中等症 ●床
B	第一種協定指定医療機関(入院)の確保病床数(流行初期期間経過後)	—	重症 ●床 軽症中等症 ●床	大阪府「感染症対策企画課調べ」	重症 ●床 軽症中等症 ●床	重症 ●床 軽症中等症 ●床
B	第二種協定指定医療機関(発熱外来)の確保医療機関数(流行初期期間)	—	●機関	大阪府「感染症対策企画課調べ」	●機関	●機関
B	第二種協定指定医療機関(発熱外来)の確保医療機関数(流行初期期間経過後)	—	●機関	大阪府「感染症対策企画課調べ」	●機関	●機関
B	第二種協定指定医療機関(自宅療養者等への医療の提供)の確保医療機関数(流行初期期間)	—	自宅療養者への医療の提供 ●機関	大阪府「感染症対策企画課調べ」	自宅療養者への医療の提供 ●機関	自宅療養者への医療の提供 ●機関
			宿泊療養者への医療の提供 ●機関		宿泊療養者への医療の提供 ●機関	宿泊療養者への医療の提供 ●機関
			高齢者施設等への医療の提供 ●機関		高齢者施設等への医療の提供 ●機関	高齢者施設等への医療の提供 ●機関
B	第二種協定指定医療機関(自宅療養者等への医療の提供)の確保医療機関数(流行初期期間経過後)	—	自宅療養者への医療の提供 ●機関	大阪府「感染症対策企画課調べ」	自宅療養者への医療の提供 ●機関	自宅療養者への医療の提供 ●機関
			宿泊療養者への医療の提供 ●機関		宿泊療養者への医療の提供 ●機関	宿泊療養者への医療の提供 ●機関
			高齢者施設等への医療の提供 ●機関		高齢者施設等への医療の提供 ●機関	高齢者施設等への医療の提供 ●機関
B	協定締結医療機関(後方支援)の確保医療機関数(流行初期期間)	—	感染症患者以外の患者の受入 ●機関	大阪府「感染症対策企画課調べ」	感染症患者以外の患者の受入 ●機関	感染症患者以外の患者の受入 ●機関
			感染症から回復後に入院が必要な患者の転院の受入 ●機関		感染症から回復後に入院が必要な患者の転院の受入 ●機関	感染症から回復後に入院が必要な患者の転院の受入 ●機関
B	協定締結医療機関(後方支援)の確保医療機関数(流行初期期間経過後)	—	感染症患者以外の患者の受入 ●機関 感染症から回復後に入院が必要な患者の転院の受入 ●機関	大阪府「感染症対策企画課調べ」	感染症患者以外の患者の受入 ●機関 感染症から回復後に入院が必要な患者の転院の受入 ●機関	感染症患者以外の患者の受入 ●機関 感染症から回復後に入院が必要な患者の転院の受入 ●機関
B	協定締結医療機関(人材派遣)の確保人数(流行初期期間)	—	医師 ●人	大阪府「感染症対策企画課調べ」	医師 ●人	医師 ●人
			看護師 ●人		看護師 ●人	看護師 ●人
			その他 ●人		その他 ●人	その他 ●人
B	協定締結医療機関(人材派遣)の確保人数(流行初期期間経過後)	—	医師 ●人	大阪府「感染症対策企画課調べ」	医師 ●人	医師 ●人
			看護師 ●人		看護師 ●人	看護師 ●人
			その他 ●人		その他 ●人	その他 ●人
B	個人防護具を2ヶ月分以上備蓄している協定締結医療機関の数	—	病院 ●機関	大阪府「感染症対策企画課調べ」	病院 ●機関	病院 ●機関
			診療所 ●機関		診療所 ●機関	診療所 ●機関
			訪問看護事業所 ●機関		訪問看護事業所 ●機関	訪問看護事業所 ●機関
B	医療従事者の研修・訓練回数	—	—	大阪府「感染症対策企画課調べ」	年1回以上	年1回以上
B	DOTS実施率	—	96.6% (令和3年)	大阪府「感染症対策企画課調べ」	99%以上	99%以上
B	エイズ/感染者新規報告比率	—	22.6% (令和3年)	感染症発生動向調査システム	20%以下	20%以下

[第8節]
感染症
(新興感染症発生・まん延時における医療含む)

分類 B:目標 C:目的	指標	対象 年齢	現 状		目 標 値		
			値	出典	2026年度(中間年)	2029年度(最終年)	
[第9節] 周産期医療	B	緊急体制協力医療機関数	—	36施設 (令和4年)	大阪府「地域保健課調べ」	維持	維持
	B	妊娠11週以内での妊娠届出率	—	96.1% (全国94.8%) (令和3年)	厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」	全国平均以上	全国平均以上
	B	こども家庭センター※設置市町村数	—	—	大阪府「地域保健課調べ」	増加	43市町村
	C	妊産婦死亡率	—	0.0 (全国2.5) (令和3年)	厚生労働省「人口動態統計」	—	全国平均以下
	C	新生児死亡率	生後4週(28日)未満	0.7 (全国0.8) (令和3年)	厚生労働省「人口動態統計」	—	全国平均以下
	C	周産期死亡率	—	3.3 (全国3.4) (令和3年)	厚生労働省「人口動態統計」	—	全国平均以下
	C	産後1か月時点の産後うつの高リスク者の割合	—	9.6% (令和3年度)	厚生労働省「成育基本方針」	—	減少
[第10節] 小児医療	B	小児中核病院及び小児地域医療センター数	—	28施設 (令和4年度)	大阪府「地域保健課調べ」	維持	維持
	B	30分以内搬送率(現場滞在時間)	15歳未満	95.4% (令和3年中)	消防庁「救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査」	増加	増加
	B	小児の訪問診療を実施している医療機関数	—	111施設 (令和3年度)	厚生労働省「データブック」	増加	増加
	B	児童虐待に係る研修会の参加保健機関数	—	全保健機関 (令和4年度)	大阪府「地域保健課調べ」	維持	維持
	B	児童虐待に対応する体制を整えている救急告示医療機関の割合	—	100% (令和4年度)	大阪府「地域保健課調べ」	維持	維持
	C	小児死亡率(人口10万対)	15歳未満	0.1 (全国0.1) (令和3年度)	厚生労働省「人口動態調査」	—	全国平均以下
	C	育てにくさを感じた時に対処できる親の割合	—	80.6% (令和3年度)	厚生労働省「成育基本方針」	—	90%

※児童福祉法等の改正により、令和6年度より「子育て世代包括支援センター」「子ども家庭総合支援拠点」の2つに支援機関を一本化した「こども家庭センター」の設置が市町村の努力義務となった。

【第8章】 その他の医療体制

	分類 B:目標 C:目的	指標	対象 年齢	現状		目標値	
				値	出典	2026年度(中間年)	2029年度(最終年)
【第1節】 医療安全対策	B	病院管理者の医療事故調査制度研修の受講割合	—	— (2023年度分を 2024年3月に把握 予定)	大阪府「保健医療 企画課調べ」	増加	増加
	B	医療安全支援センター総合支援事業により開催される研修を受講した相談職員の割合	—	— (2023年度分を 2024年3月に把握 予定)	大阪府「保健医療 企画課調べ」	増加	増加
【第2節】 臓器移植対策	B	臓器提供の意思表示率	—	27.5% (令和4年度)	大阪府「大阪府臓 器移植推進月間街 頭アンケート結果」	増加	増加
	B	院内移植コーディネーター設置医療機関数	—	32施設 (令和4年度)	大阪府「地域保健 課調べ」	37施設	42施設
	B	院内移植コーディネーター届出者数	—	152人 (令和4年度)	大阪府「地域保健 課調べ」	167人	182人
【第3節】 骨髄移植対策	B	ドナー登録者数(新規)	18~ 54歳	4,123人 (令和4年度)	日本骨髄バンク 「提供希望者都道 府県別登録者数」	4,800人	4,800人
【第4節】 難病対策	B	病院連絡会議の開催数	—	2回 (令和4年度)	大阪府「地域保健 課調べ」	2回以上	2回以上
	B	難病患者関係機関における就労相談数	—	延べ278人 (令和4年度)	大阪府「地域保健 課調べ」	増加	増加
	B	保健所の地域関係機関との会議開催数	—	4回 (令和4年度)	大阪府「地域保健 課調べ」	府保健所 各年1回以上	府保健所 各年1回以上
	B	多様な職種に対応した研修会の参加者数	—	381人 (令和4年度)	大阪府「地域保健 課調べ」	増加	増加
	B	大阪難病相談支援センターによる府民向け講演会の参加者数	—	延べ474人 (令和4年度)	大阪府「地域保健 課調べ」	増加	増加
	B	大阪府難病ポータルサイトのアクセス数	—	43,495 (令和4年度)	大阪府「地域保健 課調べ」	増加	増加
【第5節】 アレルギー 疾患対策	B	大阪府アレルギーポータルサイトのアクセス数	—	8,284 (令和4年度)	大阪府「地域保健 課調べ」	増加	増加
	B	患者支援者や教職員等向け研修会参加者の理解度	—	71.4% (令和3年度)	大阪府「地域保健 課調べ」	80%以上	80%以上
	B	「病院連絡会議」、「アレルギー疾患対策連絡会議」の開催数	—	計2回 (令和4年度)	大阪府「地域保健 課調べ」	計3回	計3回
【第6節】 歯科医療対策	B	第3次大阪府歯科口腔保健計画の目標値	—	第3次大阪府歯科口腔保健計画で評価します			
	B	夜間に歯科診療を行う歯科診療所数	—	1か所 (令和4年度)	大阪府「健康づくり 課調べ」	1か所	1か所
	B	障がい者歯科診療センター数	—	1か所 (令和4年度)	大阪府「健康づくり 課調べ」	1か所	1か所
	B	在宅歯科医療サービスを実施している歯科診療所数	—	1,848か所 (令和2年)	厚生労働省「医療 施設調査」	2,040か所	2,230か所
	B	かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所数	—	1,141か所 (令和4年度)	近畿厚生局「施設 基準届出」	増加	増加
【第7節】 薬事対策	B	かかりつけ薬剤師指導料及びかかりつけ薬剤師包括管理料届出数	—	2,880件 (令和5年)	近畿厚生局「施設 基準届出」	3,270件	3,670件
	B	在宅患者調剤加算の届出数	—	2,289件 (令和5年)	近畿厚生局「施設 基準届出」	2,470件	2,650件
	B	地域連携薬局の認定数	—	261薬局 (令和4年度末)	大阪府「薬務課調 べ」	320薬局	360薬局
	B	専門医療機関連携薬局がある二次医療圏数	—	6医療圏 (令和4年度末)	大阪府「薬務課調 べ」	7医療圏	8医療圏
	B	健康サポート薬局の届出数	—	290件 (令和4年度末)	厚生労働省「衛生 行政報告例」	330件	370件
【第8節】 血液の確保 対策	B	大阪府献血推進計画の目標献血者数の達成率	16~ 69歳	99.1% (令和4年度)	大阪府「医療対策 課調べ」	100%以上	100%以上